宮Chil(ミヤチル)育成プロジェクト

宇都宮共和大学　三浦ゼミ２年

○ 本橋 裕佳　小野 美空　菊地 悠統　佐藤 琉乃葉
早乙女 裕紀　手塚 千裕　宮澤 愛子

発表の流れ

3/21

１章　提案の背景・目的
２章　提案の目標・課題との関連

３章　現状分析
- 3-1. 本提案に関連する既存研究の整理
- 3-2. 宇都宮市における既存施策事業の整理
- 3-3. 子どもを対象とした事業の試験的実施・効果把握

４章　施策事業の提案
- 4-1. 「宮Chil（ミヤチル）」育成プロジェクトの提案
- 4-2. プロジェクトにおける関係主体の役割・効果
- 4-3. プロジェクトにおける今後の課題・展望

私たちの提案

2/21

宮Chilとは…

地域の歴史・伝統文化・産業に関する活動への参加を経て
郷土への深い理解と豊かな愛着が醸成された子ども

宮Chil＝宇都宮＋Children

提案の背景・目的

4/21

☆ 地方圏が抱える課題とその対応策

全国的な低出生率　　都市圏への若年人口の流出

地方圏が抱える課題
「どうしたら若年層に選ばれるまちになるのか？」

文化庁（2002）の報告をふまえ…

「子どもに対する郷土への深い理解と豊かな愛着の醸成」のためのまちづくりが活発化

提案の背景・目的　5/21

☆ 提案の出発点｜宇都宮市における「場づくり」の必要性

宇都宮市の取組｜スーパースマートシティ

人・モノ・情報が行き交う 地域経済循環社会	絆を深め共に支え合う 地域共生社会	CO_2排出量を実質ゼロとする 脱炭素社会

↓

地域の歴史・伝統文化・産業に関する子どもの学びや体験を
支えられる「地域共生の場づくり」のためのプロジェクトを実施

▼

持続可能な形で「場づくり」を支えていくために
いかなる共創のあり方がありえるか?

提案の背景・目的　6/21

地域の歴史・伝統文化・産業に関する子どもの学びや体験を
大学・宇都宮市・事業者・地域住民等の「共創」により
支えられる「場づくり」のためのプロジェクトを提案

▼ 本プロジェクトによる
活動機会を経て…

郷土への深い理解と豊かな愛着が醸成された子ども
「宮 Chil（ミヤチル）」を増やしていくことで
「児童生徒に対する郷土への理解・愛着の醸成に資する
活動機会の創出」という課題を解決

提案の目標・課題との関連　7/21

【大学】【宇都宮市】【大谷石採石業 / 宮染め / ゆず栽培等の事業者】【学生 / 若者 /保護者といった多様な市民】などが一体

↓

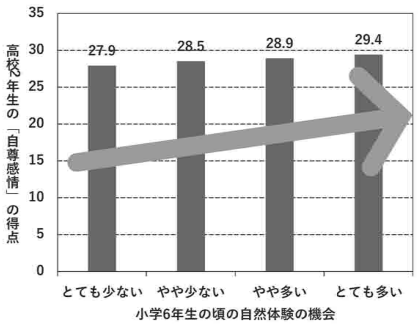
まちに広がる「共創」の輪
～「新たな価値」の創造を目指して～

↑

地域の歴史・伝統文化・産業に関する学びや体験を
【子ども主体】で体験できる機会

現状分析3-1. 文献整理　8/21

☆ 文部科学省（2020）の報告書を参照



図「小学生の頃の自然体験の機会」と「高校生の自尊感情」の関係

自然的・社会的・文化的な
「活動体験」の機会が
多かった小学生

▼ 高校生になったら

自尊感情・外向性・精神的な
回復力といった項目で
高い得点を示す傾向

子どもの健やかな成長を確かなものにするには
多様な「体験」の場や機会を作っていく必要がある

現状分析3-2. 事業整理　9/21

☆ 宇都宮市による「宇都宮学」

☆ 2021年度より実施
☆ 市内の小中学生が対象
☆ 宇都宮市の歴史・伝統文化・産業などについての体系的な学習を通じて、郷土への深い理解と豊かな愛着の醸成および主体性の育成が目的

「宇都宮学」の理念をふまえ、地域の歴史・伝統文化・産業を「子ども主体」で学び・体験できる活動機会が重要

図 「宇都宮学」の表紙

現状分析3-3. イベント実施　10/21

☆ 大谷石を利用したワークショップを実施

▶ 大谷石が宇都宮市の歴史・伝統文化・産業と密接に関係しているため

☆ 日時｜11/03（日）13:00～15:00
☆ 会場｜若者まちなか活動・交流センター 2Fホール・研究室
☆ 内容｜① 大谷石の説明・○×クイズ
② 大谷石を利用したクラフト
③ 子ども・保護者に対するアンケート調査

▷ 当日は１７名が参加！
（子ども１１名・保護者６名）

図 作成したイベントのチラシ

現状分析3-3. イベント実施　11/21

☆ 大谷石の説明・大谷石に関する○×クイズ

「大谷石の機能」「旧帝国ホテルの建築者」「餃子像」に関する全５問

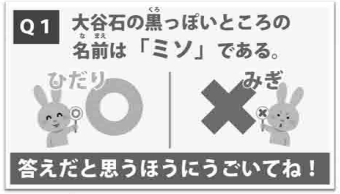


図 「大谷石クイズ」で使用したスライド

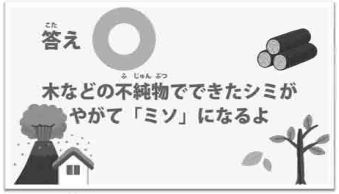


図 「大谷石クイズ」で使用したスライド

写真 「大谷石クイズ」の様子

写真 「大谷石クイズ」の様子

現状分析3-3. イベント実施　12/21

☆ 大谷石を利用したクラフト

コースター / 小物入れ / ろうそく立てなど子どもたち自身が自由に工作

写真 「大谷石クラフト」の様子

写真 「大谷石クラフト」の様子

写真 「大谷石クラフト」の作品

写真 「大谷石クラフト」の作品

現状分析3-3. イベント実施　13/21

☆ 子ども・保護者に対するアンケート調査

▷ 調査の概要

☆ イベント後に紙媒体の調査票を直接配布し会場で回収

☆ 子ども11名・保護者6名を対象（回収率100.0%）

子どもに対しての質問項目

- 大谷石クイズ・クラフトの満足度
- 本イベントの感想
- 大谷石の特徴・歴史の理解度
- 本市への関心度
- 次回イベントへの参加意向
- 次回イベントで体験したい内容

保護者に対しての質問項目

- 本イベントの満足度とその理由
- 本イベントへの感想
- 次回イベントへの参加意向
- 次回イベントへの協力意向

詳細は報告書をご覧ください

現状分析3-3. イベント実施　14/21

☆ 子ども・保護者に対するアンケート調査

表　参加児童による「イベントの満足度」

質問項目	大谷石クイズ	大谷石クラフト
とても楽しかった	6	11
まあまあ楽しかった	3	0
ふつうだった	0	0
あまり楽しくなかった	0	0
全然楽しくなかった	0	0
無回答	2※	0

※ 途中参加により大谷石クイズ不参加の児童によるもの

どちらも満足度が高い！

また参加したいです。
大谷石の歴史をもっと知りたいです。

小学３年生の感想より

家では活用できない材料を使うことができて子供の意欲が感じられる取組であり、地元の石であることを子供の意識へと繋げることができた。

小学５年生の保護者の感想より

現状分析3-3. イベント実施　15/21

☆ 子ども・保護者に対するアンケート調査

表　参加児童・保護者による「次回イベントへの参加意向」

質問項目	参加児童	保護者
とても行きたい	10	2
まあまあ行きたい	1	4
どちらでもない	0	0
あまり行きたくない	0	0
全然行きたくない	0	0

リピーターの増加が期待できる！

表　参加児童による「次回イベントで体験したい内容」

質問項目	回答数
宮染め	4
黄ブナの絵付け	4
しもつかれ作り	4
ゆず料理	4
大谷石の細工	3

※ 複数回答

どの内容も人気！

施策事業の提案　16/21

☆ 「宮Chil（ミヤチル）」育成プロジェクトの提案

提案の目的	地方圏における若年人口の流出抑制に向けた市内の子どもへの郷土愛の醸成
提案の内容	「子どもへ深い理解・豊かな愛着を醸成させるような学びや体験の機会を創出する場づくり」を実施

まちに広がる共創の輪 ①

「大学 / 宇都宮市 / 事業者 / 小中学校」などによるサポート

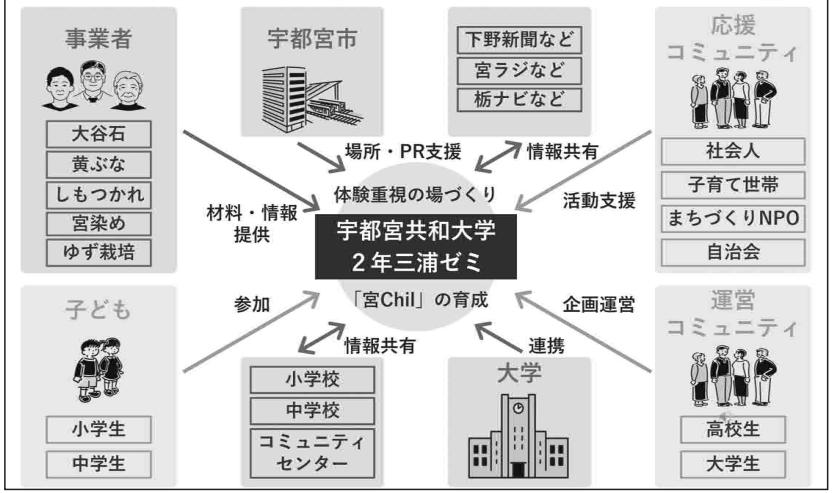
まちに広がる共創の輪 ②

「高校生 / 大学生 / 子育て世帯」などによるコミュニティ

施策事業の提案4-1

17/21

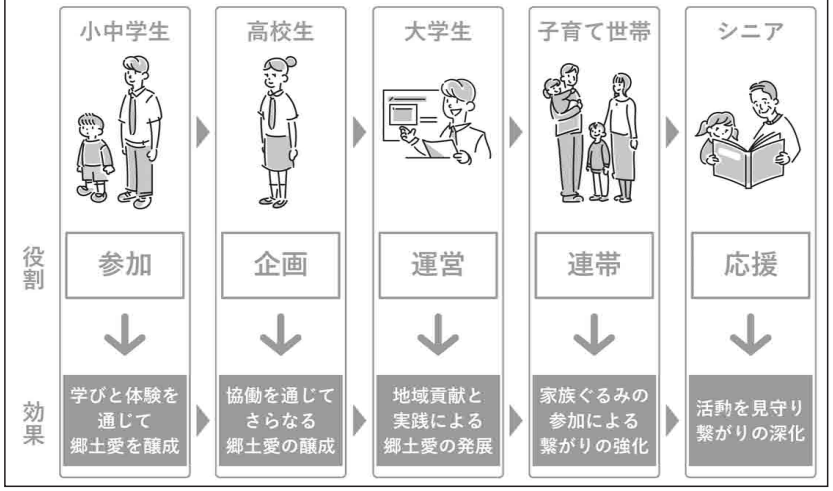
☆「大学 / 宇都宮市 / 事業者 / 小中学校」等によるサポートの「輪」



施策事業の提案4-2

18/21

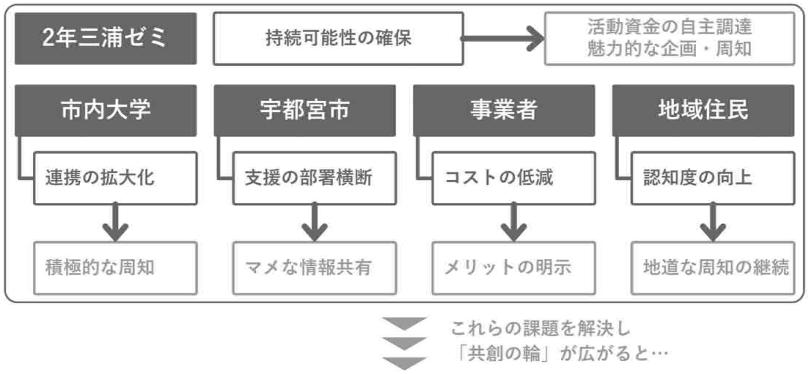
☆「高校生 / 大学生 / 子育て世帯」などによるコミュニティの「輪」



施策事業の提案4-3

19/21

☆ プロジェクトにおける今後の課題・展望



これらの課題を解決し
「共創の輪」が広がると…

☆ 地域一体となり次世代へとつながる郷土愛を広げていける！

☆ 宇都宮が「若者に選ばれるまち」になる！